

AOSCA IP プログラム要件



目的:

AOSCA 分別生産流通管理 (IP) ロゴは、指定された製品品質要件に合致する製品 (未加工または加工食品あるいはその他の農産物) を識別するロゴです。IP ロゴにより、AOSCA エージェンシーは、穀物、食物、あるいはその他の農産物の生産、取扱い、および/または加工に効率的なシステムが使われていることについての認証を与えます。生産の指定された段階でシステム要件についての整合性を検証するために、監査および/または検査が実施されます。プログラムは、特定の作物、最終生産物およびその他指定されたニーズに合わせてカスタマイズできるよう柔軟性を持って設計されています。登録した生産物は、生産過程における所定の時点間で追跡することができます。

プログラム名:

1. エージェンシーは、AOSCA IP プログラムを識別するために固有のプログラム名を割り当てません。

品質目標

1. 生産物の品質特性は、定義および文書化する必要があります。
2. 合否の基準を定義する生品品質標準は、製品評価の各時点で定められます。

一般的なプログラム要件

1. プログラムに含まれる生産および加工の目的は、定義し、それを文書化する必要があります。
2. 特定の生産物に対する一連の要件は、生産物の種類、品質目標および使用する生産方法を考慮に入れて定める必要があります。
3. 生産、取扱い、および加工における重要管理点は、識別する必要があります。
4. 必要な生産プロセスに対する責任は、文書化して参加者に通達する必要があります。
5. 標準に対する適合性の測定、評価および判断は、文書化する必要があります。
6. 製品評価の各時点での製品不適合による必要措置を定める必要があります。
7. エージェンシーは、生産した食品の調査を通して、検査および点検、生産システムの査定から製品適合性を判断するための全措置の妥当性を確認する責任があります。

記録要件

1. 記録は、必要な生産および加工業務への遵守をエージェンシーが検証するのに適切なものである必要があります。
2. エージェンシーは、エージェンシーの検査に必要な記録へのアクセスを要求します。
3. 生産記録は、生産プロセス全体を通じて生産物の追跡を行えるよう適切なものである必要があります。
4. 記録の作成、保存および制御の責任は、文書化する必要があります。
5. 検査および点検、生産システムの査定から製品適合性を判断するための全措置の妥当性を確認する責任は、文書化する必要があります。

システム監査および現地査察

1. エージェンシーは、生産システムが規定の製品品質目標に合致しているか検証するのに必要な検査および/または監査を要求します。
2. エージェンシーが規定し、文書化する監査および検査の実施プロセスには次のようなものがあります。
 - a. システムにおける評価時点
 - b. 評価担当者の氏名および資格
 - c. 使用する検査/監査方法
 - d. 検査および評価に使うサンプルを選択する際の規則
 - e. レポート方法および生成する記録
3. エージェンシーが実施しない評価活動については、エージェンシーが、評価担当者の能力および評価結果の正確度を評価、承認、検証するのに使用するプロセスを規定して文書化します。

年次システム審査

1. エージェンシーは、毎年 IP プログラムを審査して、システムが品質目標を達成できているかの効率を検証します。
2. 非適合がわかった場合は是正措置が要求されます。
3. プログラムの変更は、AOSCA に要求を提出し承認を受けます。

AOSCA IP ロゴの付く合格証書/ラベル

1. 製品ラベル、合格証書、販売促進製品に AOSCA IP ロゴが使用されている場合、プログラム全要件への準拠を示します。
2. 合格証書およびラベルには、プログラム名を明示する必要があります。
3. エージェンシーは、製品が不適合となった場合、適合性のマークを撤回または除去する手順を規定する必要があります。
4. IP プログラムが改定された場合、製品要件がユーザーに正しく伝わるよう適切なプログラムの版を明示する必要があります。
5. エージェンシーは、AOSCA IP ロゴの付いた合格証書およびラベルの使用を制御するため調査を行います。
6. AOSCA IP ロゴの不正使用が見つかった場合、是正措置を取り使用を保護します。

プログラムの承認

1. AOSCA IP ロゴを使用する前に、提案した IP プログラムを AOSCA に提出して審査と承認を受けます。
2. プログラム提案書には次の項目を入れます。
 - a. IP プログラムに割り当てた名称
 - b. 使用する品質目標および評価基準
 - c. 上記に定めた文書化したプログラム構成要素
 - d. AOSCA IP ロゴを付けるのに使用する合格証書またはラベルそれぞれのサンプル